

営農技術情報 水稻(その2)

平成31年4月12日

日高農業改良普及センター日高西部支所
JAびらとり JA門別町

水稻の育苗が始まります。ハウス内の温度管理をしっかり行いましょう。

1 育苗前半の管理

		は種～出芽揃	出芽揃～1.5葉
管理の要点		出芽を揃える	発根促進のため過湿にしない
適温	日中	25℃～32℃	20℃～25℃
	夜間	(籾の位置)	10℃以下にしない
管理作業		<ul style="list-style-type: none">二重被覆は低温の日中と夜間のみとし、日中の高温に注意する。覆土の上に白い芽が70%出たら、遮光フィルムを取り除く	<ul style="list-style-type: none">ハウス内温度が25℃以上で換気を行う。根の発根を促すため、かん水は控える。かん水は晴天時の早朝に行う。

◆ 育苗管理の概要 ◆



2 高温による「ヤケ」に注意！

晴天で日射が強いときは、高温障害（ヤケ）がおきやすいので注意しましょう。特にハウスビニールを新しくした場合や古いシルバーポリを使用している場合は、高温に注意しましょう。

3 換気の方法

換気は、苗に直接冷たい風が当たらないように肩換気を行い、強風時は風下換気としましょう。